

2月5日（土）

朝、目覚めたら、屋根が真っ白でした。道は凍結していなかったのに、ノーマルタイヤの軽トラで行きました。今日は地鎮祭です。現地は分譲地ですから吹きっさらしです。かなり強い風でした。祝詞を奏上しているときは、手足が寒さで震え、祝詞が揺れます。口も大きく開いて、というようにならず、果たして、ちゃんと言葉に発することができるのかと思いながら奏上していました。神籬（ひもろぎ）という神様が宿るものは風で傾くし、自分の着ている装束は乱れていくし、鼻水は垂れ流しだし、散々な時間でした。

午後からは、今度、小学生に話す「五條市のうつりかわり」に関する資料調べをしました。過去と現在の暮らしの違いについて話すのですが、意外と難しいものです。人口や土地利用について、自分が子どもの頃と現在の違いを、経験上得た知識で話すのは簡単です。しかし、具体的に数値を用いて説明しようとする、過去や現在の統計的資料が必要です。昔は田畑が多く、今は宅地に変わっています。と話しても、実際、そうなのかは数値で示す必要があります。この資料探しで午後の半日を費やしました。歴史の話や科学実験をするほうが、はるかに簡単です。